



H.E. Mr. Taka-aki Kojima
Japanese Ambassador to Australia

在オーストラリア 日本国特命全権大使

小島 高明

小島 高明

明けましておめでとうございます。

今日、経済関係を中心に発展してきた日豪二国間関係は極めて良好ですが、ここ数年、日豪両国間の協力関係はその幅や奥行きを深め、包括的かつ戦略的パートナーシップ関係へと発展しつつあります。

A Happy New Year to you all,

The year 2007 was a milestone in the history of our bilateral relations, marking the 50th anniversary of the Japan - Australia Commerce Agreement. Over the past 50 years, our bilateral relationship has developed from a mutually complementary economic relationship to a comprehensive and

2007年は日豪通商協定締結50周年というひとつの節目の年でもありましたが、日豪二国間関係には次のような着目すべき進展が見られました。

3月には日豪両国首脳による「安全保障協力に関する日豪共同宣言」が署名され、6月には、右宣言に基づく初の日豪外務・防衛閣僚会議が開催されましたが、日豪両国は、イラク、アフガニスタン、北朝鮮問題などといった地域内外の安全保障上の課題を始めとする様々な分野で協力してゆくことで合意しています。

APEC首脳会議（9月）に際して行われた日豪首脳会談では、前述の「日豪共同宣言」を実施するための「行動計画」及び「気候変動とエネルギー安全保障に関する更なる協力のための日本とオーストラリアの共同声明」が合意されています。また、初めて日米豪三カ国の首脳が一堂に会し、共通の関心事項について自由な議論が行われました。

また、日豪経済連携協定（EPA）に関する

strategic partnership which includes cooperation in political and security areas.

In welcoming my first New Year here in Australia, I am renewing my determination that as the Ambassador of Japan to Australia, I will do my utmost to further the already strong ties existing between our two countries.

交渉が3度に亘り行われ、幅広い分野について有益な議論が行われています。日豪社会保障協定の署名（2月）、日豪租税条約の改正に関する基本的な合意の成立などの成果も見られました。

11月の連邦議会選挙では、ラッド新首相の下、労働党政権が発足しましたが、日豪両国が地域における相互に不可欠なパートナーであることに変わりはありません。勿論、両国間には意見や政策の相違もありますが、基本的価値観を共有するパートナーとしてこれまで培ってきた友好関係を更に拡大・深化させる方向で臨んでいく必要があることを確信しております。

私としても、日豪二国間関係の更なる発展のため、引き続き努力して参る所存ですので今後とも皆様の御支援と御協力の程宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、2008年が皆様にとって実りある一年となりますことを心より祈念致します。

I am looking forward to visiting Western Australia, especially the city of Perth, known as “the Dallas of Australia”, in the near future.

I wish each and every one of you a very happy and fruitful year.